

## 日本弁理士会東海会 岩倉 民芳会長

岩倉 民芳（いわくら たみよし）  
昭和61年、大阪大学工学部冶金工学科卒業。同年、住友軽金属工業生産技術部門。平成6年、高橋特許事務所（現特許業務法人あいち国際特許事務所）入所。9年、弁理士登録。19年、同所長。令和2年、日本弁理士会東海会会長。

# 知財を守ることが企業を守り成長させる 弁理士の使命と役割を果たしたい

——東海会会長ご就任おめでとうございます。今のお気持ちを聞かせてください。

**岩倉** 東海会は全国9地域にある地域会の一つで愛知、岐阜、三重と静岡、長野の5県をエリアに会員約920人を擁する全国3番目の地域会です。弁理士は知的財産に関する専門家であり、知財制度の普及、知財利用の企業や個人を支援する社会貢献を行う責務があります。東海会としては、それらの責務を含む公的活動をダイナミックに行うことが求められており、重責と感じています。当会は伝統的に一般市民・教育機関・中小企業向けにそれぞれ支援事業を計画・実行しており今年度も積極的に発展させたいと計画していました。しかし、コロナ禍で少なくとも前半の事業はほぼ全部ストップ。このことは残念ですが、もともと目標に掲げていた、事業を通して弁理士を身近な存在と感じて

もらい、もっと利用してもらい、知財を支援していきたい、という点については、活動を再開できた際に、変わらずに追求していきたいと思っています。

——東海会に名前が変わって2年目ですね。

**岩倉** 他の士業団体である弁護士会、公認会計士会は独立名（愛知県弁護士会・日本公認会計士協会東海会）を従来、使用していますが、日本弁理士会の東海地区を管轄する地域団体の呼び名は「東海支部」でした。自ら企画・実行する力を持つ地域会なのに、単なる「支部」という印象を持たれ、歴代役員らは物足りない思いをしたと思います。それがやっと東海会となり、全国9支部が足並みそろえて9地域会になりました。関係機関へのご挨拶でも主体として見て頂けるようになった感じで、受け止め方も変わり、動きやすくなりました。先日金融機